

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 モジュール株式会社

コード番号 3043 URL <http://www.modulat.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 松村 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理担当ゼネラルマネージャ (氏名) 藤井 隆徳

TEL 03-3454-2061

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	355	5.4	5	△83.8	57	68.4	53	55.8
24年3月期第1四半期	337	24.3	34	179.7	34	138.6	34	136.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3,898.62	—
24年3月期第1四半期	2,502.90	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,316	339	25.8
24年3月期	1,241	286	23.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 339百万円 24年3月期 286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	1,568	3.8	101	18.2	104	18.1	60	△17.6	4,390.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成25年3月期の業績予想については通期業績予想のみ公表しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	13,700 株	24年3月期	13,700 株
25年3月期1Q	— 株	24年3月期	— 株
25年3月期1Q	13,700 株	24年3月期1Q	13,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」を御覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつ推移しました。企業収益は持ち直しが見られ、設備投資も緩やかに持ち直しつつあり、企業の業況判断は全体としては小幅改善となっております。雇用情勢は持ち直しているものの、東日本大震災の影響もあり依然として厳しく、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されております。

このような環境の中、「本業である企業向けの継続的ITサービスへの集中」、「各種ITサービスの大型化や長期化」、「新しいITサービスの立ち上げ」、「全社的な業務効率化の推進」、「堅実な経営管理体制の更なる推進」などに取り組んでまいりました。

・ITサービス売上

当社の本業である「継続ITサービス」の売上は、ほぼ計画通りに順調に推移、「一時的ITサービス」の売上は一部延期になった案件等がありましたが、比較的堅調に推移しました。その結果、ITサービスの売上高は282,075千円（前年同期比14.7%増）となりました。

・商品売上

商品売上におきましては、設備投資は緩やかに持ち直しつつあるものの、若干低調と予測した計画通りに推移しました。その結果、商品売上は73,341千円（前年同期比19.6%減）となりました。

費用面につきましては、前事業年度より取り組んでいる新たなサービス「ソフトウェア・サービス」「セキュリティ関連サービス」「スマートフォン系サービス」に人的投資等を含む必要な投資を行っているため、また、本社移転を行ったため増加傾向にありますが、いずれも一時的な増加で計画の範囲内であり堅調に推移していると判断しております。

なお、役員に対する長期貸付金に係る貸倒引当金の一部を、貸倒引当金戻入額として営業外収益に計上しました。

以上により、当社の当第1四半期累計期間の業績は、売上高355,417千円（前年同期比5.4%増）、営業利益5,530千円（前年同期比83.8%減）、経常利益57,876千円（前年同期比68.4%増）、四半期純利益53,411千円（前年同期比55.8%増）となりました。

なお、当社の事業はITアウトソース事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ74,383千円増加し、1,316,342千円となりました。

これは、売掛金の減少等があったものの、戻入による貸倒引当金の減少等があったことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ21,013千円増加し、976,438千円となりました。これは、買掛金の減少等があったものの、前受金の増加等があったことによるものです。

純資産は、前事業年度末に比べ53,369千円増加し339,903千円となりました。これは、利益剰余金が増加したことによるものです。

なお、自己資本比率は前事業年度末と比較して2.7ポイント増加し、25.8%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想数値につきましては、平成24年5月9日公表時から変更しておりません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。また、変更があった場合には速やかに開示を行います。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,687	66,665
売掛金	215,561	110,134
商品	27,090	21,187
仕掛品	473	391
リース投資資産	67,268	70,819
繰延税金資産	8,719	5,049
1年内回収予定の長期貸付金	15,112	15,207
1年内回収予定の役員に対する長期貸付金	11,326	165,139
その他	27,699	74,262
貸倒引当金	△1,571	△16,291
流動資産合計	452,366	512,566
固定資産		
有形固定資産		
貸貸用資産(純額)	428,662	408,450
その他(純額)	5,786	8,076
有形固定資産合計	434,449	416,527
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	11,915	12,263
長期貸付金	347,218	343,398
役員に対する長期貸付金	156,618	—
その他	64,365	180,258
貸倒引当金	△302,308	△234,000
投資その他の資産合計	277,809	301,920
固定資産合計	789,592	803,776
資産合計	1,241,958	1,316,342
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,978	60,343
1年内返済予定の長期借入金	265,778	287,246
未払金	39,884	44,010
前受金	165,387	370,945
賞与引当金	11,925	585
その他	50,757	23,171
流動負債合計	716,711	786,301
固定負債		
長期借入金	238,713	190,137
固定負債合計	238,713	190,137
負債合計	955,424	976,438

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	254,219	254,219
資本剰余金	154,217	31,558
利益剰余金	△120,526	55,543
株主資本合計	287,911	341,322
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,377	△1,418
評価・換算差額等合計	△1,377	△1,418
純資産合計	286,533	339,903
負債純資産合計	1,241,958	1,316,342

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	337,122	355,417
売上原価	239,629	252,867
売上総利益	97,493	102,549
販売費及び一般管理費	63,260	97,018
営業利益	34,232	5,530
営業外収益		
受取利息	4,161	3,521
貸倒引当金戻入額	—	52,819
その他	986	976
営業外収益合計	5,148	57,317
営業外費用		
支払利息	3,644	3,310
為替差損	593	1,661
その他	777	—
営業外費用合計	5,016	4,972
経常利益	34,364	57,876
特別損失		
固定資産除却損	0	—
事務所移転費用	—	383
特別損失合計	0	383
税引前四半期純利益	34,364	57,493
法人税、住民税及び事業税	75	169
法人税等調整額	—	3,912
法人税等合計	75	4,082
四半期純利益	34,289	53,411

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。